

「第7回プレジデント・カウンスル本会議」の開催



6月8日(火)ニューヨークにおいて第7回プレジデント・カウンスル本会議が開催されました。プレジデント・カウンスルは、東京大学の国際的プレゼンスの向上をめざし、そのための包括的戦略の策定と行動指針に関わる助言、ガイダンス、および支援を仰ぐため、2006年11月に総長の国際アドバイザーボードとして設置されました。これまで、ロンドン、ニューデリーで開催実績があり、海外での開催は3回目となります。カウンスル・メンバーであるヴァルタン・グレゴリアン氏(カーネギー財団理事長)とリタ・コルウェル氏(メリーランド大学、ジョン・ホプキンス大学特別栄誉教授)からのスピーチ、また今回お招きしたスワスモア大学チョップ学長の教養教育に関するスピーチなどを中心に、活発な議論が交わされました。7日には、本学卒業生、学術関係者、企業関係者をお招きし、レセプションが催されました。

プレジデント・カウンスルに関しては以下のサイトをご覧ください。

http://www.u-tokyo.ac.jp/gen03/b01_08_j.html



レセプションで挨拶する濱田総長



レセプション